



茨城県立

土浦特別支援学校へ

ようこそ!

茨城県立土浦特別支援学校

特別支援教育地域相談センター

学校・学部概要

本校は

知的な発達がゆっくりとした子ども  
たちの学校

本校児童生徒の主な障害や疾病

- 知的障害
- 自閉症スペクトラム障害
- ダウン症
- てんかん
- 病虚弱
- 発達障害(ADHD等)

# 児童生徒の現況等 (1)

# 児童生徒数

令和6年5月1日現在

	1	2	3	4	5	6	計	合計
小学部	15	19	16	13	20	20	103	260 (2)
中学部	21 (1)	29	21				71 (1)	
高等部	27	30	29 (1)				86 (1)	

\* ( )内は訪問教育生を内数で示す

## (2) 地区別児童生徒数

令和6年5月1日現在

◆土浦市 191 (1) 名

◆かすみがうら市 62 (1) 名

◆その他 7名

(石岡市、つくば市、阿見町)

○令和7年度からは通学区域が変更になり、かすみがうら市は石岡特別支援学校の学区になります。

# (3) 通学方法



通学方法		小	中	高
自力通学 (完全に自力での通学)		0	0	7
<b>S B通学</b> 	自主通学 (自宅からS B停間)	0	9	21
	自宅からS B停間送迎	100	56	48
学校までの保護者送迎		3	5	9

令和6年5月1日現在

S B : スクールバス

# スクールバス運行方面

バス8台

下稲吉コース  
27名

千代田  
コース  
39名

土浦コース  
27名

乙戸コース  
28名



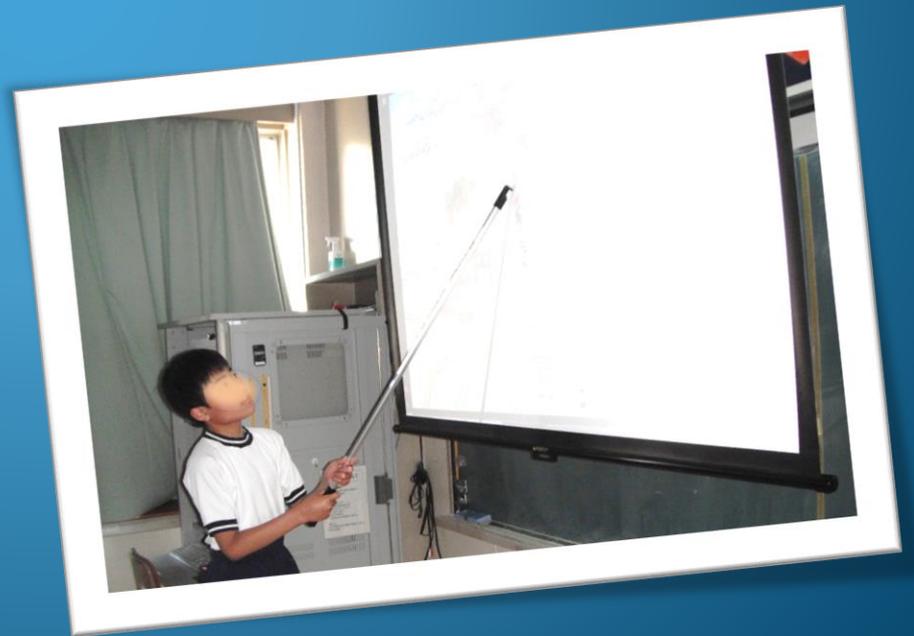
新治コース  
31名

神立コース  
28名

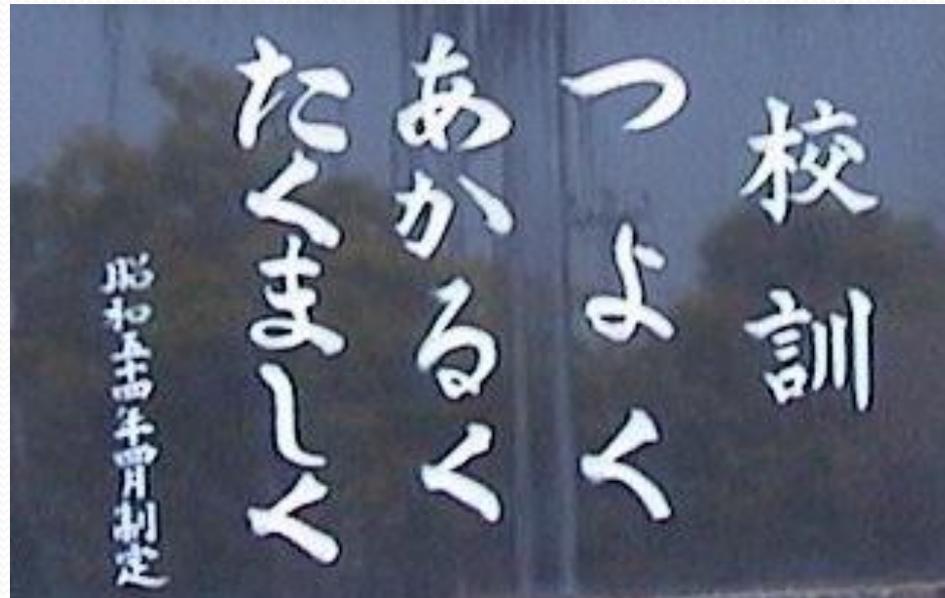
荒川沖コース  
31名

かすみがうら  
コース  
25名

# 本校の教育



# 教育目標



- 児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育を行い、それぞれの自立と社会参加を目指し、社会の中で 明るく たくましく 自分らしく 生きていく力を育成する。

高等部



大きく枝葉を広げる

中学部



しっかりとした幹の育成

小学部



ねっこと土台を育てる

教育のつながり  
を大切に！

# 「それぞれのニーズに応じた最適な支援」

のために・・・

## 個別の教育支援計画

支援を効果的に実施するために、保護者の願いや本人を取り巻く支援等をまとめたもの。

関係機関との  
連携に活用

- ・健康相談（主治医）
- ・支援会議（児童相談所等）など



## 個別の指導計画

その子に応じた指導目標・内容・支援の手だて等をまとめたもの  
この計画に沿って指導が進められる。

学内での  
指導に関する計画





# 学習の様子

- ①基礎的な学習
- ②一人一人にとっての自立を目指した実践的な学習

# 時間割小学部 6年生

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導（着替え・朝の会）				
	体育（朝の運動）				
2	国語	算数	国語	算数	音楽
3	生活	図工	体育	自立活動	国語
4	体育	図工	生活	生活	自立活動
給食準備・給食・歯磨き					
日常生活の指導（給食片付け・清掃）					
5	特別活動	道徳	音楽	外国語活動	日常生活の指導
6	日常生活の指導（着替え・帰りの会）				

- ・ 1時間目と6時間目は毎日「日常生活の指導」
- ・ 「国語」は週3時間、「算数」は週2時間
- ・ 1・2年生の「国語」「算数」は週2時間ずつ
- ・ 「理科」「社会」ではなく「生活」
- ・ 「自立活動」の時間がある
- ・ 「自立活動」は、1～2年生は週1時間、3年生以上は週2時間
- ・ 「外国語活動」は4～6年生で週1時間
- ・ 「道徳」は5～6年生で週1時間、4年生以下は月1時間

日常生活の指導に始まり、日常生活の指導に終わる。

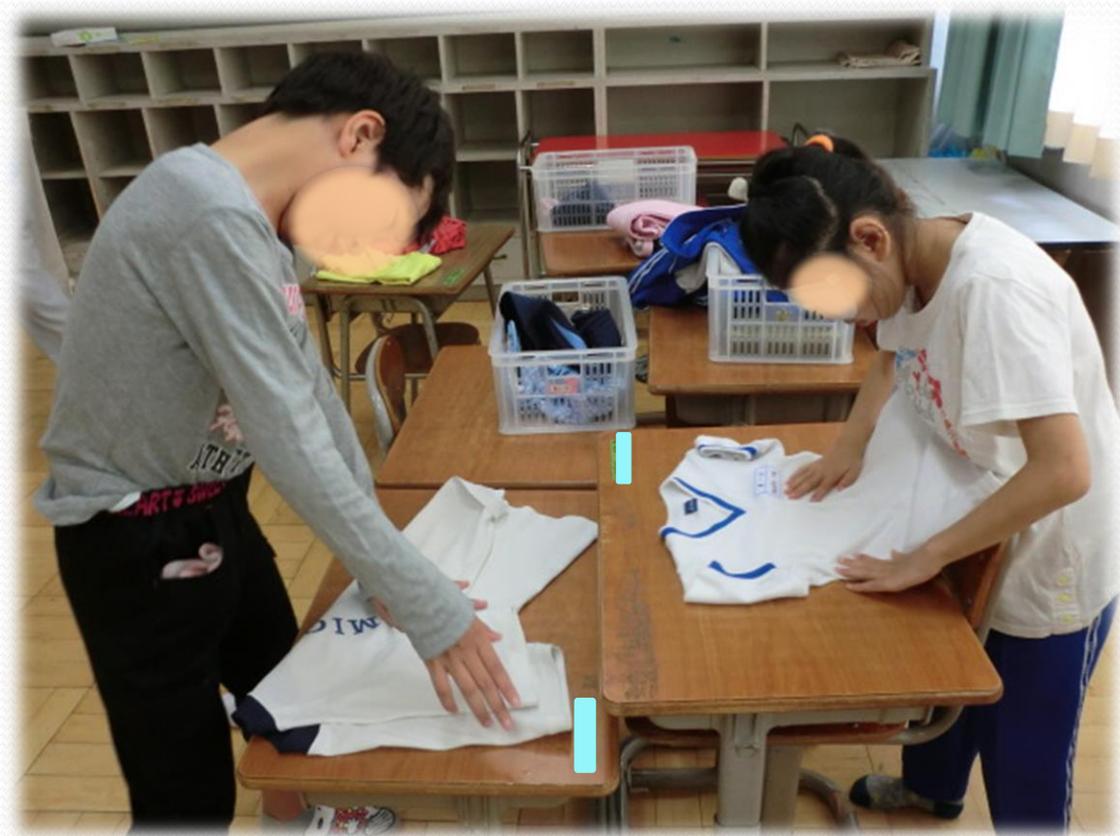
# 日常生活の指導

# 「登校」



日常の何気ない場面に  
学習の課題がたくさんあります。

# 「朝の準備・着替え」



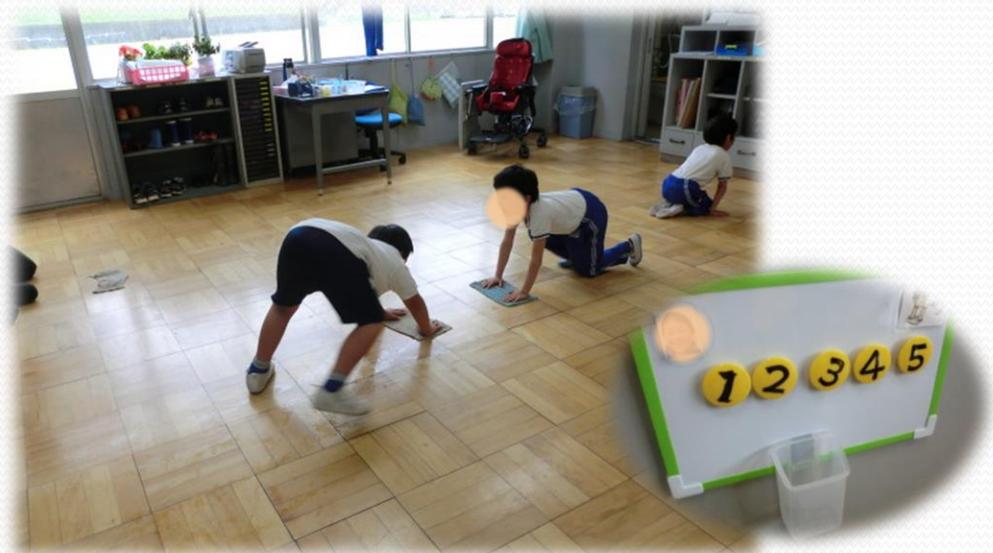
はじとはじを合わせてきちんと畳む 自分のロッカーがわかる などなど

# 「朝の会」



一日の生活を見通しをもって主体的に取り組めるように！

# 「給食・掃除」



自分で取り組める工夫をしています。

# 自立活動



- 個々の障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導
- 各教科等で育まれる資質・能力を支える力をつける役目



# その他の学習場面



「国語」「算数」は、理解度に応じたグループ別学習です。

# 実演（劇遊び）を とり入れた授業例



## タブレット型端末を 活用した学習例

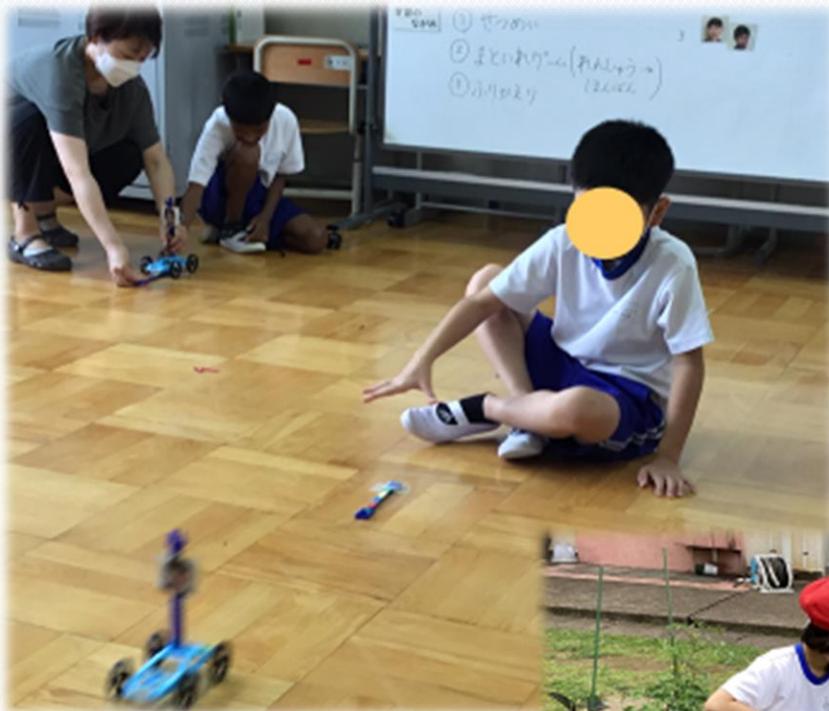


## 電子黒板活用の 授業例

# 自作教材を使っでの指導



## 体験しながら 学習する授業例



## 校外歩行



## 校外学習



近隣のイオンやコンビニエンスストアなどで買い物体験を行っています。

これら基礎的な学習に合わせて、  
将来の自分らしい自立に向け、  
中学部・高等部段階では・・・

より実践的な学習も行っています。

# 中学部 作業学習



①手工芸班



②木工班



③ハンドメイド班

- ①手工芸班
- ②木工班
- ③ハンドメイド班
- ④農工班
- ⑤クラフト班



④農工班



⑤クラフト班

# ①さをり織り



# 高等部 作業学習

- ①農業班
- ②織物班
- ③クラフト班
- ④サービス班
- ⑤エコリサイクル班
- ⑥手工芸班

# ②陶芸（皿作り）



# ④空き缶洗い



# ⑤ビーズ作品作り



# ③床清掃（モップがけ）



# ⑥野菜の栽培



# 校内実習・現場実習

- 卒業後の生活に活かせる力を



高めることが目標です。

- 校内実習 : 6月, 10月の 2回
- 現場実習 : 6月, 10月, 1月の3回



※学校外（企業・施設）での実習

# 校内実習



## 現場実習の様子（福祉施設等）



## 現場実習の様子（一般事業所）

# 部活動（運動部・文化部）

- 自力通学生、SB自主通学生を対象に実施
- 体力づくり、サッカー、陸上競技、水彩画、書道など
- 各種大会にも参加

特体連県南地区大会、ゆうあいスポーツ大会、ほほえみカップ・サッカー大会、  
特体連スポーツ大会、作品展への出品など



このように様々な体験学習を通して

**それぞれのステップアップ**を図り

卒業後の**自立へ**とつなげていきます。



# 高等部卒業後の主な進路

## 就労

- ・ 製造業
- ・ 配送業
- ・ サービス業
- ・ 福祉関係
- ・ 企業内の清掃



## 就労継続支援

福祉施設内で自分のペースで作業する。



## 就労移行支援

企業等で働くための訓練が受けられる。

## 自立訓練

自立に向けて生活訓練が受けられる。

## 生活介護

安全に生活するための様々な支援が受けられる。



# 学校・学部概要

## おわり

茨城県立土浦特別支援学校